



## 今月の特集

今、話題のスマートハウス  
メリットは？デメリットは？

IT技術を駆使して、電力を自給しながら

消費エネルギーを最適化して

環境に配慮した暮らしができるスマートハウス。

クリーンエネルギーで節電にも貢献できるなどの  
メリットやその特徴、デメリットについて紹介します。

## スマートハウスは

## 省エネに比重を置いた住宅

「スマートハウス」とは、太陽光発電やエネファームの愛称で知られるガス発電システムで作り出した電力を蓄電池に蓄えて、家庭用電力に使用する、「省エネ・節約」に比重を置いた住宅のこと。HEMS[Home Energy Management System(ホームエネルギー・マネジメントシステム)]と呼ばれるシステムで、家庭で使用する電力を管理、見える化して電力を自動コントロールすることで消費電力を制御します。また、蓄電池にもなる電気自動車を導入することでガソリンを使用せず、CO<sub>2</sub>排出を抑制。化石燃料を使うことなく、環境に優しい暮らしの実現を目指すというものです。

一方、同じような呼称で「スマートホーム」というものもありますが、こちらはIoT[Internet of Things(モノのインターネット)]家電などのIT技術を活用して、外からスマートなどで家の中にある家電を操作できる「利便性・快適」に比重を置いた住宅のことを意味します。

## スマートハウスは

## 家本体の性能が重要

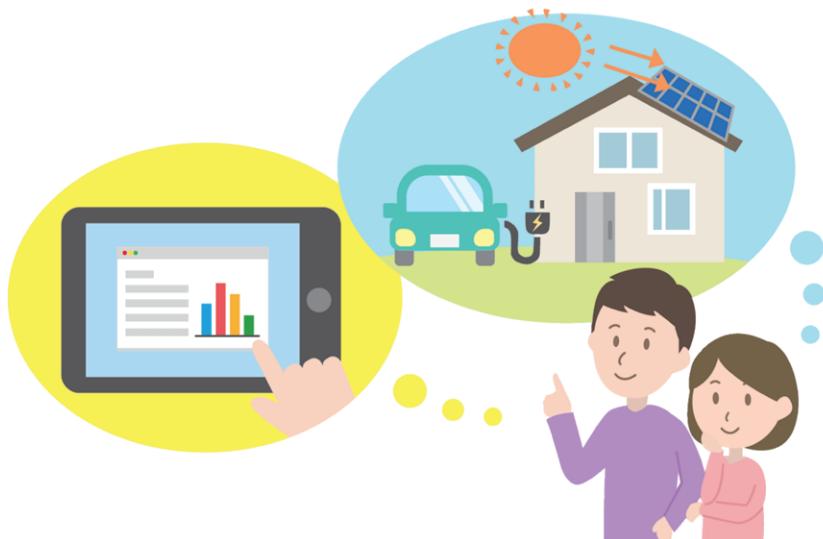
スマートハウスは、自家発電で家庭内の電力を100%作り出して生活するスタイル。なおかつ、HEMSで省エネ対策を行うの

で、無理なく節電できたり、災害などの停電時にも自家発電と蓄電池で電力を確保できるなど、多くのメリットもありますが、一方、多くのデメリットも目立ちます。

例えば、初期コストの面。太陽光パネルやエネファームは高い導入コストもさることながら、メンテナンスのための維持費も少なくはありません。ある一定の年月が経てば、それらの設備も経年劣化のために寿命を迎えます。特に太陽光パネルのように常に太陽の強い日差しが当たる場所にある設備は損耗しやすく、途中から発電できなくなってしまえば、設備の買い替えや設置工事の費用もかかります。また、HEMSを活用するにも、HEMSに対応する

IT家電がまだまだ少なく、一般的な家電よりも高額だという問題も。たしかに日々の電気代の節約になるスマートハウスですが、初期コストや設備のメンテナンス費、買い替えコストを考慮すれば、どうしても躊躇してしまうのではないかでしょうか。

その点、「FPの家」は、余計な機器を付けることなく快適に過ごせる高性能住宅。「躯体性能こそ重要」との考え方から、環境に配慮したエコ住宅を実現しています。本物のスマートハウスとは、設備だけではなく、「家本体がエコでなければ意味がない」との考えを持つ「FPの家」。これから高性能省エネ住宅の「FPの家」で生涯快適な暮らしをしてみませんか？



## 第4回 ほりもと農園

『野菜づくり名人と一緒にジャガイモづくり』



### じゃがいも収穫祭



2019/07/15(月)祝 9時集合

昨年は猛暑の中、みんなで汗だくになりながら、大きなじゃがいもをいっぱい掘り、ホクホクの収穫祭でした！今年も豊作を願いながら、参加者を募集いたします。初めての方も、大歓迎です。



【参加費無料】

お電話・メールにて 7/9(火)までに申し込みをお願いします。先着 10 組まで。詳細は後日連絡します。

『ほりもと通信』は、弊社HPでもご覧いただけます。メール配信にも対応しておりますので、DM 不要の方はご連絡ください。



## 住まいの知恵袋

耐震等級

1等級



2等級



3等級



耐震等級とは、建物の強度を表す指標のこと。品確法（住宅の品質確保の促進などに関する法律）に沿った住宅性能表示で、地震による倒壊防止と損傷防止を基準に、3つの段階に分かれています。『耐震等級1』は、数百年に一度程度の地震と言われる震度6強から7程度の地震でも建物が倒壊しない、数十年に一度とされる震度5程度の地震でも建物が損傷しないことが基準になります。『耐震等級2』では、等級1で想定される1.25倍の地震が起きても耐えられる建物で、学校や病院などはこのレベル以上に設定されています。『耐震等級3』は、等級1で想定される1.5倍の地震が起きたとしても耐えられる建物で、消防署や警察署などの防災拠点となる建物はこの基準になります。

## 編集後記

新元号「令和」の時代に入りました。10連休中も「令和」にちなんだイベントやキャンペーンがあちこちで開催され、お祝いムードを楽しんだ方も多いかと思います。新しい時代が、どの世代にとっても幸せに発展できるように、自分たちもできることから日々精進していきたいですね。

## 金沢市内・新築完成しました

1月下旬に建て方を行った新築1棟が、完成しました。さくらのきれいな山間で、必要なものをギュッと詰め込んだ平屋は、使い勝手の良い家になりました。



国交省の補助金も受け、

『FPの家』50年無結露保証もついた住宅です。経年劣化にも強く、ここでお施主様が、快適・安全に長くお住まいいただけることが何よりも嬉しいです。

## 金沢市内・建て方を行いました

4月下旬に建て方を行いました。今回は弊社で初となる屋根断熱パネルを採用し、小屋裏の大空間を活用する住宅となります。

床暖房や太陽光発電設備も設置したZEH（ゼッチ）の家は、快適に暮らしながら、環境に優しく、災害に強く、家計にも優しい最新技術の住宅です。



## お金の豆知識



### 住宅取得資金の贈与

父母などから財産をもらう場合、年間にもらった合計額から110万円を差し引いた額に対して贈与税がかかります。ただし、住宅取得のための贈与（消費税10%になった後）であれば2,500万円まで、省エネ住宅では3,000万円までは非課税で、それを超えた部分で一律20%の税率になる相続時精算課税制度という特例があります。

### 植栽の剪定

## Dr.住まい

新芽が出る前、もしくは新葉が落ち着いた頃に最適な常緑広葉樹の剪定。枝を切る基本は、芽や枝のすぐ上で、切り口をキレイに切ること。切り口を長く残すと病気や枯れ込みの原因になることも。芽の向きが上に向いている芽の上で切ると立ち枝気味になってしまないので、基本は下向きの芽の上で切りましょう。



## 株式会社 堀本工務店

〒920-0005 金沢市高柳町4の1番地2

TEL: 076-252-0288

mail@horimotokoumuten.com